

例会報告

第2763回例会報告議事録

日時 令和6年9月17日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：木村会員

会長挨拶

日暮会長



先週、会長幹事会がありました。

10月8日(火)にラーニングセミナーをここで行います。我孫子クラブがホストクラブになりますので、少し早めに来ていただいて他のクラブの方をお迎えしたいと思います。皆さん、出席の方よろしく願いいたします。

ラーニングセミナーでディスカッションを行いますので、ファシリテーターの方、小野会員、村越会員、上村文明会員、出席していただくと助かります。

東クラブからお願いされたのですが、10月3日に柏中央体育館で大相撲の柏場所の巡業があるそうで、券が何枚か残っているそうなので、もしご興味のある方はよろしく願いいたします。

親睦委員会報告

野田委員長



本日は親睦委員会の報告はありません。

幹事報告

寺井幹事



・重ねてになりますが、ラーニングセミナーのお知らせです。

10月8日(火)12時~15時、こちらハート柏迎賓館4階で行います。

11時半集合ですが、早く来られた順にお食事をしていただき、各クラブをお迎えする形になりますので、よろしく願いいたします。

出席委員会報告

木村(政)委員長



24名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率72.72%

業務による欠席：荒井会員、石原会員、梶会員、川村会員、木村(隆)会員、
関根会員、藤本会員、前田会員、湯下会員

ZOOMによる出席：古谷野会員



ロータリーに入会して卓話は2回目です。

先週の瀧日先生の卓話の続投をお聞きしたい方も多々いらっしゃると思いますが、私もその一人なのですが、本日は私の方で卓話のお時間をいただければと思います。

今回、生業としています紙について少しお話しさせていただきながら学びたいと思いますので、よろしくお願いします。

紙は大きく分けると、紙と板紙に分けられます。

紙は新聞用紙、印刷・情報用紙、包装用紙、衛生用紙、その他に分けられますが、当社の生業としているのは2番目の印刷・情報用紙になります。ノートやパンフレット、コピー用紙等です。

紙離れとよく言われますが、この用紙の使用率が限りなく減っています。しかしながら、この前のコロナに陥った時に在宅勤務をされる方が多く、DMの発送の案件が増えました。また、アマゾンや楽天等のネットショッピングで発送用のダンボールの需要が多く伸びました。

新聞用紙というのは、デジタル版が主流になってきており、新聞用紙、広告折り込みチラシ等は極度に厳しい情勢が続いています。

コロナの時に需要が一番伸びたのは衛生用紙です。マスクが必須になりましたが、中国から船便やらで何トンもマスクを調達して、いろいろな販売経路でビジネスをした企業さんと、社会貢献として身近な人からご提供に走った企業さんと、同じ製品でもいろいろな使い方が顕著に見えた時期だったと感じています。

紙のない時代にはどうやって文字を残したかということについて、私も勉強させていただいたのですが、パピルスという中東のクワの葉を茎として貼り付けて文字として後世に残したり、メソポタミアでは粘土板というものに焼き付けることによって残したりしたそうです。羊の皮を漉いて乾かして紙の用途として使用されたこともあります。

紙は中国で発明されたと言われていたようです。

日本には610年に製紙法が伝えられたようです。当初は麻が主流でしたが、その後、コウゾ等の植物が主流になったそうです。

今、世の中ではSDGsというリサイクルの話をよくお聞きになるとと思いますが、日本ではすでに平安時代からリサイクルされていました。その頃はどうしても技術の問題で使ったものは黒ずみが出るということで、薄墨紙という表現で再生紙として使用されていたようです。

私どもが週報を紙媒体でご用意させていただいていますが、毎週、最終裏面の方に森の町内会というロゴマークを記載させていただいています。この用紙については、通常の紙より価格が上乘せされますが、無駄ない森林伐採で紙を製造することによる社会貢献をしています。

森の町内会は全国各地にいろいろな森林がありますが、東京エリアは岩手県の森林地域で伐採されたものを使用して地域貢献をしています。さまざまな企業団体さんがメンバーになっています。

間伐のコストについてですが、本来であれば伐採して流通して紙にするまでに約20万円くらい持ち出しになっていたのですが、こういう取り組みに協力的な企業さんや我孫子ロータ

リー等のメンバーが増えることによって少しでも改善されるようになっていきます。

始めやすく継続できる環境貢献として取り組みのひとつではないかと思います。コスト的には2%のコストアップで環境貢献ができアピールすることもできると紹介されています。

毎年、ロータリークラブでこれだけの量を使ってくれましたよと報告し、事務局からフィードバックが来ます。

「森の町内会」と検索していただきますと参加企業団体名が出て来ます。当クラブも名前が入っています。けっこうな企業さんが参加されています。

こういった形で当クラブも少しでも社会貢献、環境貢献をしているんだな、というところのご紹介をさせていただきました。本日はありがとうございました。

プログラム委員会報告

小野委員長



来月の第1例会で地区の米山から奨学生の卓話が入ります。中国出身のスルナさんという女性の方です。千葉大学で世話クラブが茂原ロータリーです。ぜひご出席の方お願いいたします。柏南の森会員が同行してまいります。

閉会の点鐘

日暮会長

福武会員、卓話ありがとうございました。

これで9月第3例会を終了いたします。ありがとうございました。点鐘します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
日暮会長	福武会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
小野会員	福武会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(英)会員	福武会員ありがとうございました。	1,000円
木村(政)会員	福武会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
倉持会員	福武会員 次の卓話もよろしくお願いします。	1,000円
小池会員	福武さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
鈴木会員	茗溪学園中学ラグビー部全国制覇感謝。 孫もベンチ入りです。	5,000円
寺井会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
野田会員	福武会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
松本会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	福武さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
柳田会員	福武さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
山本会員	福武会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		17,000円
今期累計		122,000円

今週の表紙「布佐中学校」千葉県我孫子市布佐1301番地

布佐駅から徒歩10分程度の公立中学校です。我孫子市内のベッドタウン化に伴い生徒数が急増し、1学年6、7クラスに増えた時期もありましたが、少子化の影響を受け、現在は1学年2、3クラスです。地域の中で地域と共に成長する布佐中生として、多くの生徒がボランティア活動に参加しています。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。